

令和4年度

認可保育所

| | |
|---------|------------------|
| 法人名称 | 社会福祉法人白樺会 |
| 事業所名称 | 東が丘保育園 |
| 事業所所在地 | 東京都目黒区東が丘1丁目1番1号 |
| 事業所電話番号 | 03-3411-0780 |

事業者の理念・方針

| 理念・方針 | |
|-------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業者が大切にしている考え (事業者の理念・ビジョン・使命など) | ①異年齢での育ち合いを大切に、体験を通して学べる保育環境を作る ②子育ての伴走者として、保護者に寄り添い、保護者と子ども、職員にとって第二の実家を目指す ③地域とのつながりを大切に、子育てステーションの一つとして機能することを目指す ④保育目標を実現するために、それぞれの力を出し合える職員集団を構築する ⑤子どもたちにとって安心で安全な環境づくり |

全体の評価講評

特に良いと思う点

- 「東が丘カップ」などの異年齢交流を通して、子どもたちが年齢の枠を超えて互いの学びを得ながら成長しています

0・1歳児、2・3歳児、4・5歳児がそれぞれ同じクラスで過ごしており、日常的に異年齢で交流しています。また、4・5歳児を縦割りで4グループ(おれんじ・みずいろ・きいろ・きみどり)に編成し、「東が丘カップ」というイベントを開催しています。「東が丘カップ」は、年間通して平均週1回開催し、ゲーム・サッカー・ドッジボールなどで競い合っています。時には3歳児も参加し、上の子どもたちに憧れの気持ちを抱いています。このような取り組みにより、子どもたちが年齢の枠を超えて互いの学びを得ながら成長しています。
- 「食べることは生きること」をテーマに、味噌づくりやジャガイモ掘り体験などの食育活動を行っています

食文化や栄養に関する知識と関心を深めることを目的とし、三色食品群のお話を行うとともに、行事の機会やお別れバイキングのような場面では、昼食やおやつをバイキング形式で提供しています。加えて、近隣の畑でジャガイモ掘り体験を行う機会も設けています。また、味噌づくりを4歳児から始めて5歳児になるとグループごとに味噌汁を作っています。子どもたち同士で、お互いの好きな具材や嫌いな具材について話し合いながら買い物に出かけています。こうした食育活動により食育のテーマである「食べることは生きること」を実践しています。
- 卒園児の体験学習を受け入れるとともに、運動会に卒園児の種目を用意するなど卒園後も継続した支援に取り組んでいます

卒園後の継続支援として、運動会に卒園児の種目を用意して招待しています。なお、当園は児童クラブが併設しているため、卒園後も園に訪れる子どもが多くいます。そのため、卒園児の体験学習や小学校の先生の研修を受け入れるなど、小学校との連携や情報交換を積極的に行っています。子どもたちが小学校に訪問し、給食のトレーを見せてもらったり1年生と勉強を一緒にしたりする機会も設けています。そのほか、園内では、児童クラブの子どもたちと園児がおやつを一緒に食べたり、屋上でドッジボールをしたりする活動も取り入れています。

さらなる改善が望まれる点

- ホームページの改修やSNSの活用などにより、タイムリーに保育内容を発信し「保育の見える化」に取り組むことが期待されます

園の情報は主にホームページにより発信しています。ホームページでは、法人概要と合わせて園の「保育目標」や「年間行事」のほか、延長保育・年末保育・子育て支援事業などが写真付きで分かりやすく掲載されています。なお、当園は学童クラブも併設しており、ホームページでは学童クラブに関する情報も得ることができます。ただし、ホームページの掲載内容は基本情報が中心で日々の保育内容については掲載されていません。ホームページの改修やSNSの活用などにより、タイムリーに保育内容を発信し「保育の見える化」に取り組むことが期待されます。

- **実践している保育内容の振り返りを行い、明文化していくプロセスを経ることで、園の特徴が顕在化されていくと思われま**

業務の標準化を図るため、「東が丘保育園運営事項」を整備するとともに、区の「安全管理について」などのマニュアルを参照しています。また、職員に保育指針解説書を配布することで、保育に対する理解の普及を図っています。一方で、詳細な業務内容についてのマニュアル化は進んでおらず、今後整備していきたいと考えています。実践している保育内容の振り返りを行い、明文化していくプロセスを経ることで、園の特徴が顕在化されていくと思われま

- **事業計画を推進していくにあたって、職員の理解浸透を図る取り組みが望まれます**

中・長期の取り組みについて5年を単位とした計画を立てており、園長を中心に作成しています。また、単年度の計画は、前年度の取り組みを振り返るとともに、職員の意見を取り入れながら作成しています。加えて、計画の進捗状況を職員会議やリーダー会議で職員へ伝えていきます。一方で、職員自己評価の設問「中長期の目標を達成するための年度単位の事業計画を策定していますか」において「そう思う」の回答率が全体として30%未満でした。事業計画を推進していくにあたって、職員の理解浸透を図る取り組みが望まれます。

事業者が特に力を入れている取り組み

- ☆ **研修やセルフチェックを行うことで、法令遵守や虐待防止に取り組んでいます**

法人職員または保育職員として守るべき法や規則について、就業規則などを整備し、年1回「自己評価表」を使って職員の理解度を確認しています。また、子どもに対する適切な関わり方について、園内研修で理解を深めるとともに、「人権擁護のためのセルフチェックリスト」を活用し、振り返る機会を持っています。また、虐待が疑われる事例が生じた際には、区の児童虐待防止対応マニュアルに沿って、区の所管課や関係機関などと連携し対応することとしています。

- ☆ **職員一人ひとりの気づきや工夫を活かすために意見交換する場を設けています**

職員一人ひとりの気づきや工夫を活かすために、フロア会議などにおいて小グループを作り、意見交換する場を設けています。また、職員は行事・避難訓練・園庭などの係を担当し、それぞれ年間を通じて取り組む内容を決めています。そのような取り組みの成果として、「地域向けの掲示板やリサイクルコーナーの設置」をするなど、サービスの質の向上に繋がっています。

- ☆ **専門講師によるキッズダンスや造形を実施し、子どもの豊かな表現力を育てています**

専門講師によるキッズダンスや造形のほか、木育・花生・お茶育などの表現力を育む活動を多く取り入れています。キッズダンスは3・4・5歳児を対象に毎月2回実施し、歌やリズムに合わせて身体を動かすことで自分を表現して楽しむことを大切に指導しています。なお、お茶育は師範免許を有する職員（栄養士）による指導となっています。さらに各行事前の取り組みや東が丘カップの種目では、子どもたち自身で話し合う機会を持つとともに、職員は、グループごとの子どものアイデアを尊重し実践できるよう支援しています。

利用者調査結果

調査概要

- **調査対象**：調査対象は、在園児の保護者全員を対象とし、複数のお子さんが通っている場合は最年少児について、1世帯1回答のご回答を頂きました。
[調査対象世帯数：63世帯(在園児77名)]
- **調査方法**：アンケート方式
園より保護者全員に調査票を配布して頂きました。回収については、評価機関への郵送、または園内に設置した回収箱への投函により提出して頂くようにしました。
- 利用者総数：77人
- 利用者家族総数（世帯）：63世帯
- 共通評価項目による調査対象者数：63人
- 共通評価項目による調査の有効回答者数：49人
- 利用者家族総数に対する回答者割合（%）：77.8%
- 調査項目：共通評価項目

| | | | | |
|---------------------------------------|------------|------------------|--|------------------------------------|
| 1. 保育所での活動は、子どもの心身の発達に役立っているか | はい 98% | | | □どちらともいえない：2% □いいえ：0% □無回答・非該当：0% |
| 2. 保育所での活動は、子どもが興味や関心を持って行えるようになっているか | はい 98% | | | □どちらともいえない：2% □いいえ：0% □無回答・非該当：0% |
| 3. 提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか | はい 98% | | | □どちらともいえない：2% □いいえ：0% □無回答・非該当：0% |
| 4. 保育所の生活で身近な自然や社会と十分関わっているか | はい 82% | どちらともいえない 18% | | |
| 5. 保育時間の変更は、保護者の状況に柔軟に対応されているか | はい 92% | | | □どちらともいえない：0% □いいえ：0% □無回答・非該当：8% |
| 6. 安全対策が十分取られていると思うか | はい 84% | どちらともいえない 14% | | □いいえ：0% □無回答・非該当：2% |
| 7. 行事日程の設定は、保護者の状況に対する配慮は十分か | はい 90% | | | □どちらともいえない：6% □いいえ：0% □無回答・非該当：4% |
| 8. 子どもの保育について家庭と保育所に信頼関係があるか | はい 92% | | | □どちらともいえない：8% □いいえ：0% □無回答・非該当：0% |
| 9. 施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか | はい 92% | | | □どちらともいえない：8% □いいえ：0% □無回答・非該当：0% |
| 10. 職員の接遇・態度は適切か | はい 94% | | | □どちらともいえない：6% □いいえ：0% □無回答・非該当：0% |
| 11. 病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか | はい 98% | | | □どちらともいえない：2% □いいえ：0% □無回答・非該当：0% |
| 12. 子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか | はい 86% | | | □どちらともいえない：10% □いいえ：0% □無回答・非該当：4% |
| 13. 子どもの気持ちを尊重した対応がされているか | はい 100% | | | |
| 14. 子どもと保護者のプライバシーは守られているか | はい 92% | | | □どちらともいえない：6% □いいえ：0% □無回答・非該当：2% |
| 15. 保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか | はい 88% | | | □どちらともいえない：10% □いいえ：2% □無回答・非該当：0% |
| 16. 利用者の不満や要望は対応されているか | はい 90% | | | |

どちらともいえない：4% いいえ：0% 無回答・非該当：6%

17. 外部の苦情窓口（行政や第三者委員等）にも相談できることを伝えられているか

はい
76%

いいえ
12%

どちらともいえない：6% 無回答・非該当：6%